

真言密教伝来一二〇〇年記念 現代教化文集

# 現代における仏教と教化

真言宗豊山派総合研究院 現代教化研究所編

弘法大師空海による密教伝来から一二〇〇年——  
過去でもなく未来でもない、混迷のこの時代にむけて、  
**仏教者は、何を考え、何を訴えていけばいいのか！**  
教化の最前線にあつて活躍中の気鋭の仏教者たちが、  
近代仏教学、教科書にみる密教表記、生命倫理、世俗と宗教の価値観、  
葬祭の在り方など多岐にわたる問題に論及！

◆ CONTENTS ◆

平井有慶	「近代」の蹉跎
渡会瑞顕	追善供養の経典——日本の仏教を考える一端として
田中海量(純男)	インド仏蹟——いま・むかし
小島恵良	香川県大島青松園を訪れて
笹岡弘隆	教科書にみる密教関係の記述——変遷とその対応策に関する私見
佐藤好久	愚考
荒島聖宏	輪宝・羯磨雑考
野口圭也	生命の始まりに関する技術と仏教
今井青史	「即身成佛」勝果ヲ期ス」
田中文雄	〈仏誕年月日〉覚書
白石凌海	「空の空、すべては空」
松崎慈恵	世俗的価値と宗教的価値——末木文美士『仏教vs.倫理』を手がかりに
守 祐順	世論調査に見る日本人の宗教的意識の変化と現状についての一考察
伊藤妙真	葬祭ディレクターについて



A 5判・並製 272頁 定価 2,625円

現代の寺院・真言僧侶が直面する  
さまざまな課題への応答！

祇園精舎跡 写真：白石凌海

\*  
話題の新刊  
好評発売中

ノンブル社

## 【新義真言宗】のすべてがわかる！ その成立から戦後の歩みまで

第一章 総論
第一節 起原と沿革
第二節 教学の展開とあらまし
第二章 覚鑿上人
第一節 出生とその時代
第二節 高野山の衰退
第三節 伝法院と密教院の建立
第四節 伝法会の復興
第五節 両座主職に就く
第六節 高野下山
第七節 入 滅
第三章 根来の法城
第一節 根来寺の草創とその発展
第二節 伝法院と密教院の根来移転
第三節 頼諭と聖憲
第四節 根領歴代の学匠
第五節 天正の兵火
第六節 根領の教学



- ◆ カラー口絵 「高野山水屏風・覚鑿・頼諭・聖憲・玄宥・専誉・鳥羽天皇」
- ◆ 本文図版 「智積院略図・長谷寺略図・根来山古図ほか」
- ◆ 資料 「伝法流座主次第・高野伝法院学頭座主相続ほか」
- ◆ 智山・智積院歴代住職
- ◆ 豊山・長谷寺歴代住職
- ◆ 人名小辞典



A 5判・上製 248頁 定価 3,465円

# 新義真言宗の歴史と思想

†名著の復刊 『新義真言宗史概観』 昭和九年刊

平澤照尊 著  
福田亮成・山口幸照・山本匠一郎 編

難解とされる五百年を平明、かつ詳細に概観した歴史的名著の流麗な  
文体を残しつつ、現代僧侶、密教を志す学生、更に一般の方々にも簡単  
に読めるように現代的表現に改訂し、要語・難解語には脚註で分かりや  
すく解説を施しました  
また、原著には未収録の「戦中・戦後」篇、図版、最新データ等を補  
完したことにより新義真言宗の全史に対応しています

